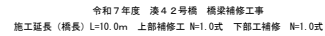
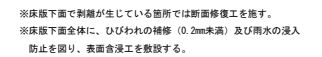


市道湊3-21号線：会津若松湊町大字赤井地内

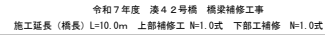
S=1:50



S=1:50



S=1:50



令和 7 年度 工事番号 第 1623 号

会津若松市湊町大字赤井 地内

凌42号桥	桥梁补修工事
-------	--------

補修計画一般図

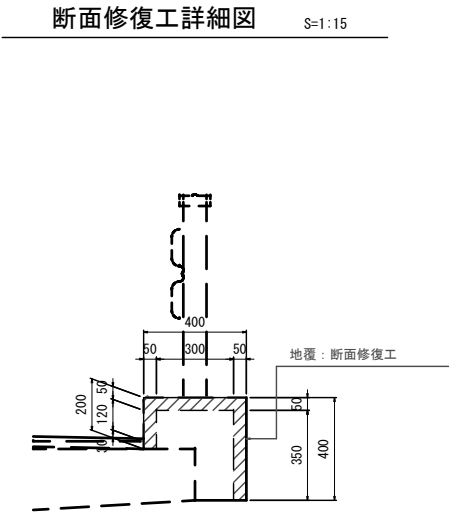
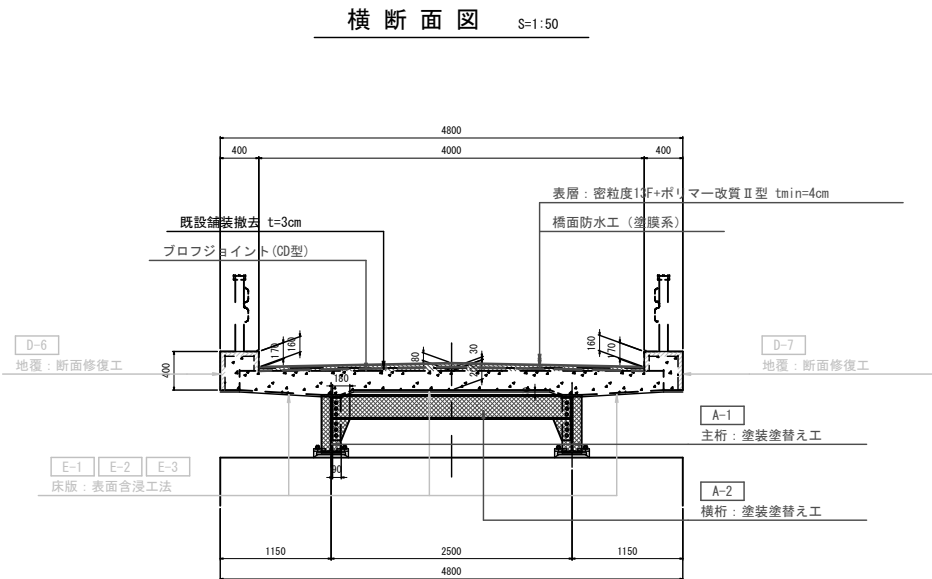
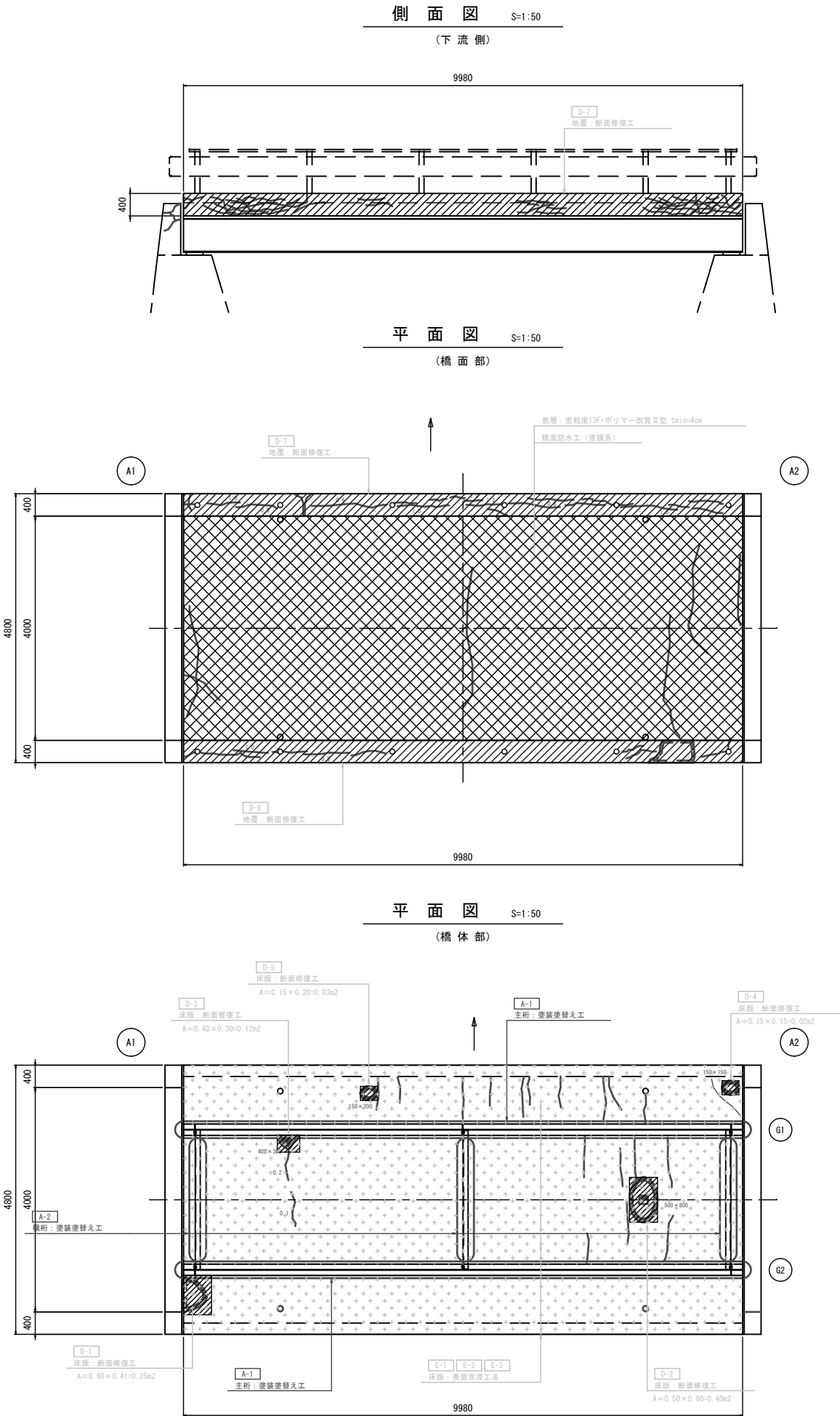
縮尺	図示	図面全 13 葉の 1
----	----	-------------

設 計	製 圖	檢 算
-----	-----	-----

会津若松市建設部道路課

湊42号橋 上部工補修計画図

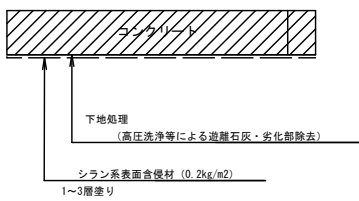
市道湊3-21号線：会津若松湊町大字赤井地内



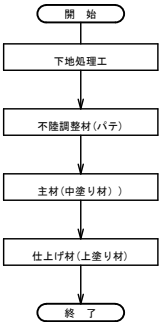
含浸系表面保護工法

シラン系

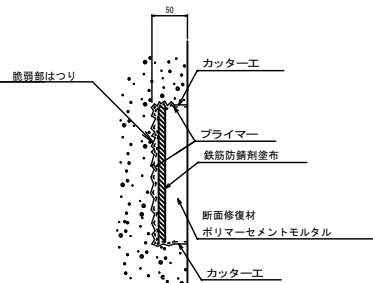
工法概要図



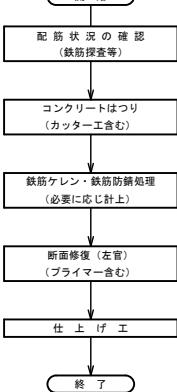
作業手順図(案)



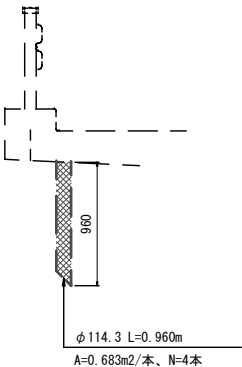
工法概要図



作業手順図(案)



排水管塗装面積



- 〔留意事項〕
- ・本復元図は、現地で計測した値をもとに施工当時の形状を想定し、復元したものである。
  - ・工事の際には事前に検測および試掘調査などで損傷の進行や目視で確認できない舗装厚等を確認し、本設計値との差異を確認する事。
  - ・断面修復において、既設鉄筋に腐食が生じている場合には、ワイヤーブラシ等で錆を除去し、ポリマーセメント系の防錆剤を塗布する事。

対策工法の凡例	
工 法 名 称	色 分 表 示
断面修復(左官)工	
表面含浸工	
そ の 他	

損 傷 の 凡 例	
損 傷 の 種 別	表 示
ひびわれ	
剥 離	
鉄筋露出	
損 傷 の 種 別	表 示
遊離石灰	
漏 水	
そ の 他	

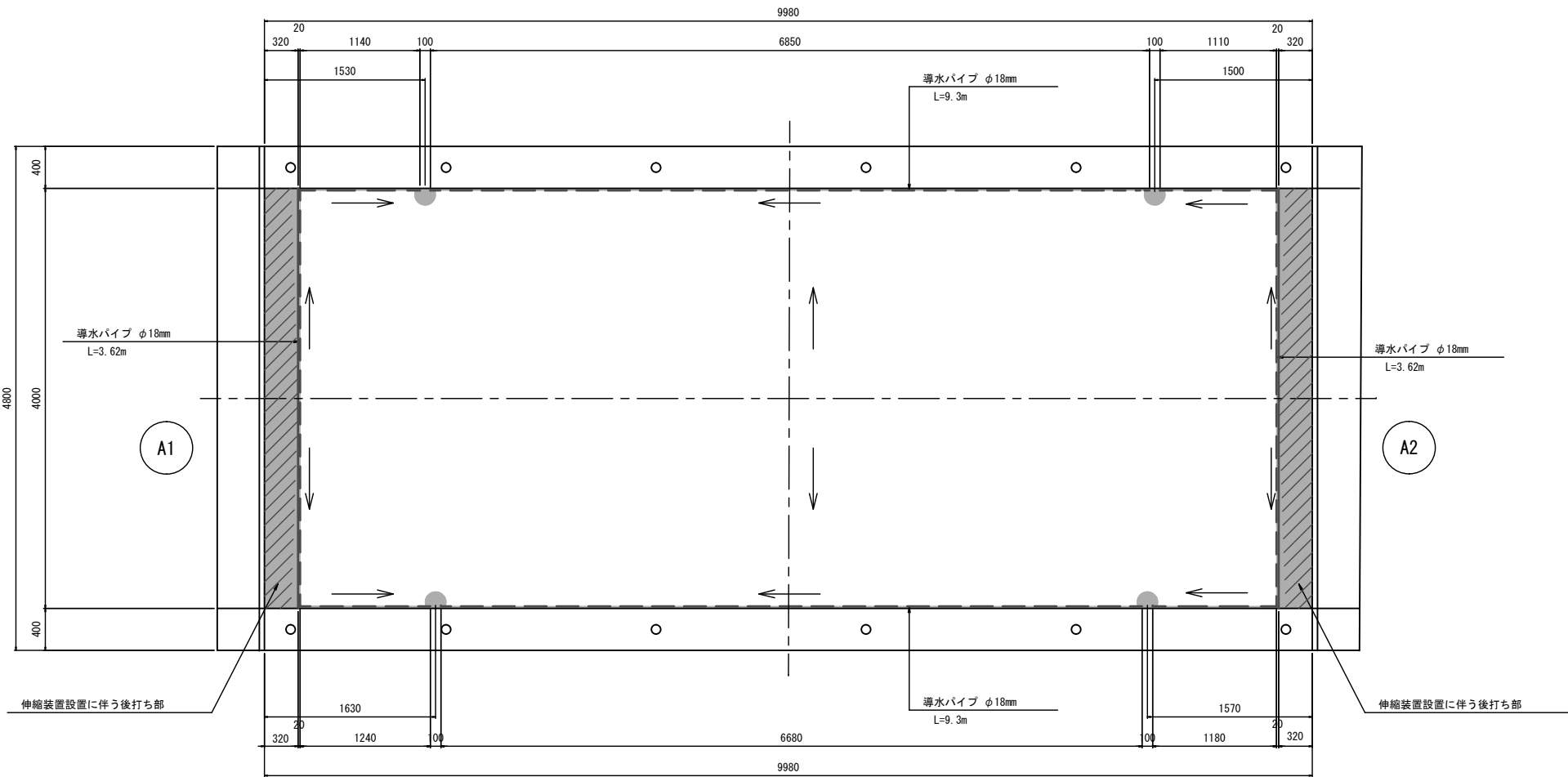
当初設計

令和 7 年度 工事番号 第 1 6 2 3 号			
会津若松市湊町大字赤井 地内			
湊 4 2 号橋 橋梁補修工事			
上部工補修計画図			
縮 尺	図 示	図 面 全 1 3 案 の 2	
設 計	製 図	検 算	
会 津 若 松 市 建 設 部 道 路 課			

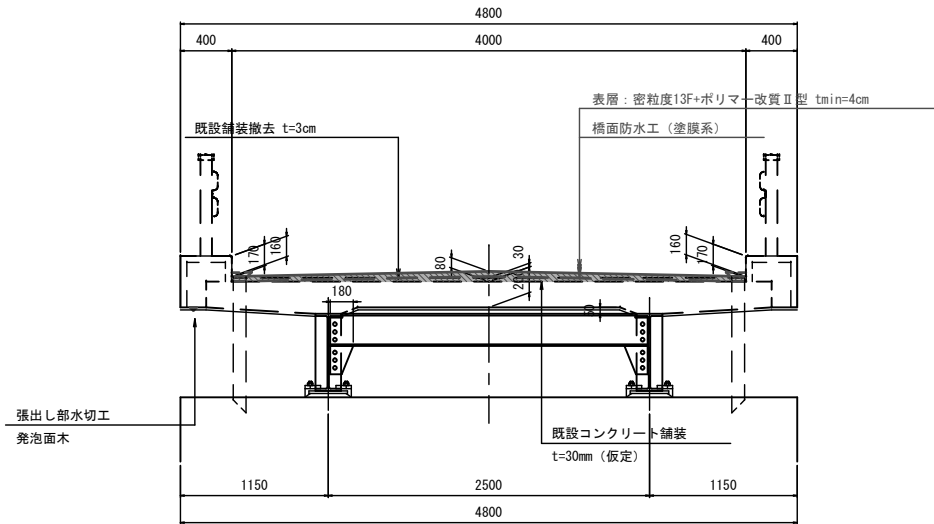
湊42号橋 橋面・防水工補修計画図

市道湊3-21号線：会津若松湊町大字赤井地内

平面図 S=1:30

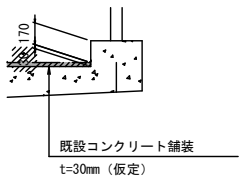


断面図 S=1:30



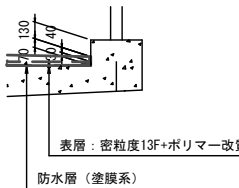
舗装・防水層打換詳細図 S=1:30

既設舗装撤去時



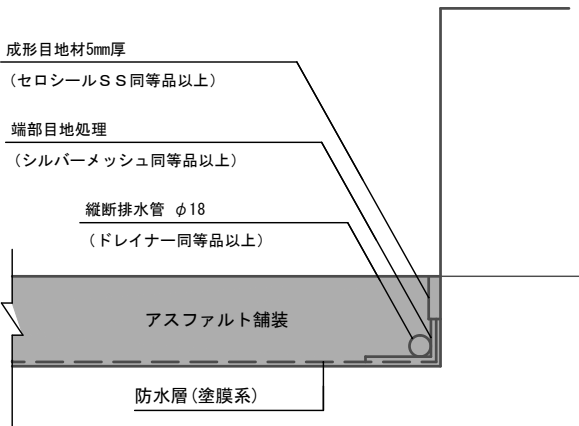
- ・既設橋梁はコンクリート舗装であり、床版と一体化している場合も予想されるため、予め試験調査等で既設舗装の厚さ打設状況を確認する事。
- ・既設舗装の撤去方法や撤去の必要性は、試験調査の結果に応じ施工時に決定する事。

舗装打換え時

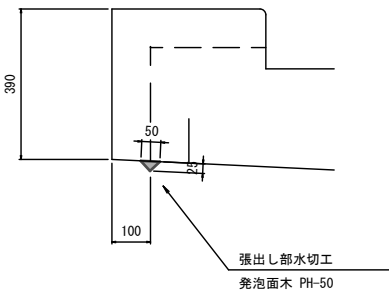


- ・既設床版上に防水層（塗膜系）を布設する。
- ・端部処理工を設置したのち、基層、表層を打設する。

防水層端部処理詳細図 S=1:10



水切工詳細図 S=1:10



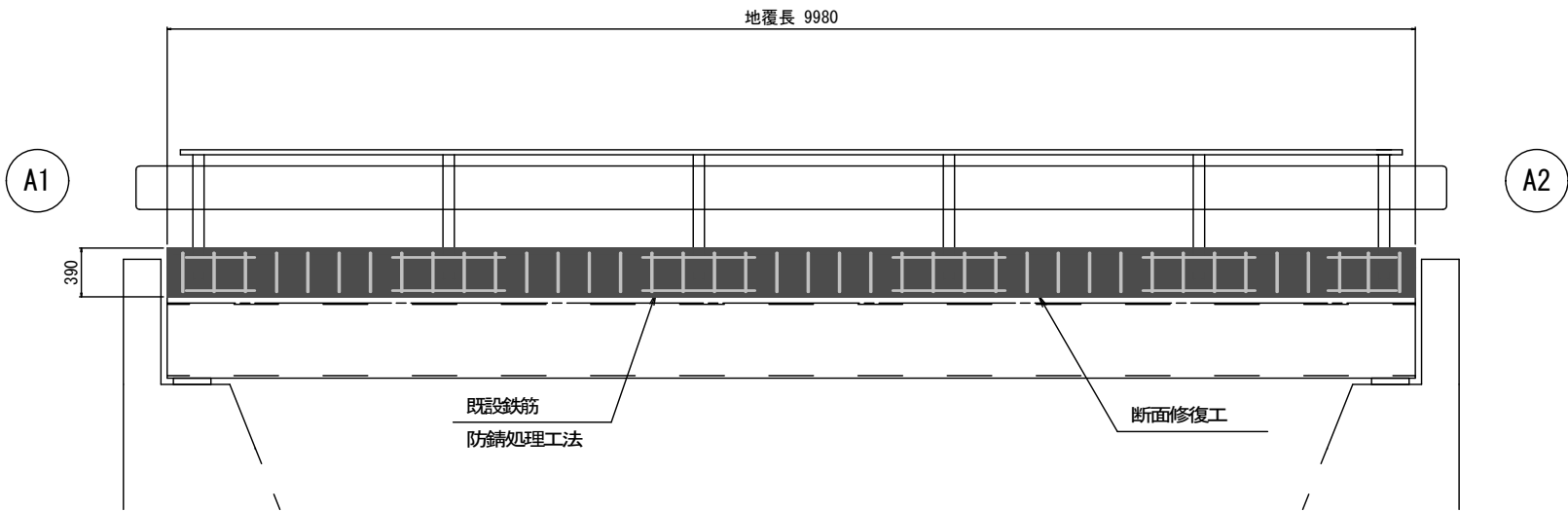
当初設計

令和 7 年度 工事番号 第 1 6 2 3 号				
会津若松市湊町大字赤井 地内				
湊 4 2 号橋 橋梁補修工事				
橋面・防水工補修計画図				
縮 尺	図 示	図面 全 13 葉の 3		
設 計		製 図	検 算	
会 津 若 松 市 建 設 部 道 路 課				

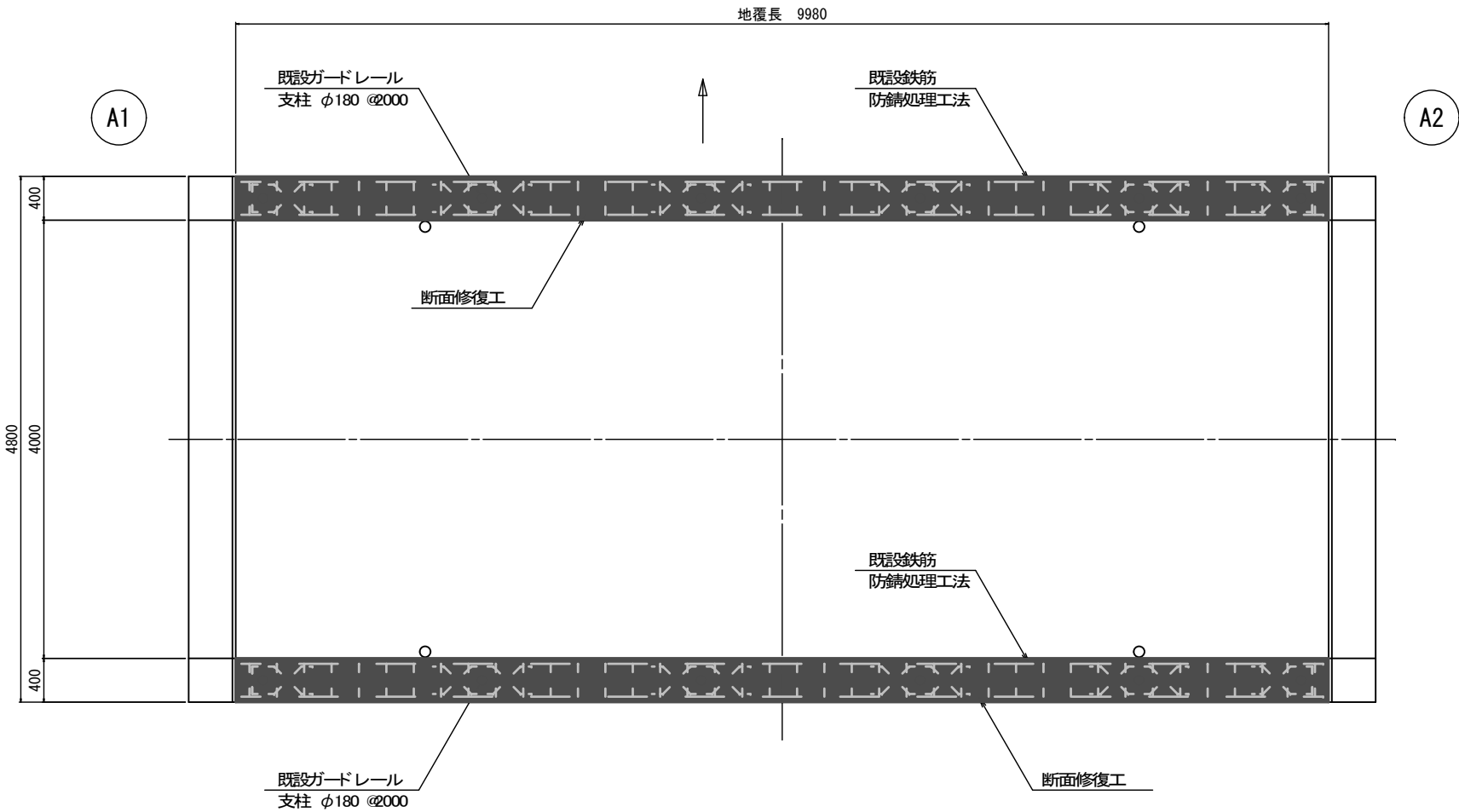
湊42号橋 地覆工補修計画図

市道湊3-21号線：会津若松湊町大字赤井地内

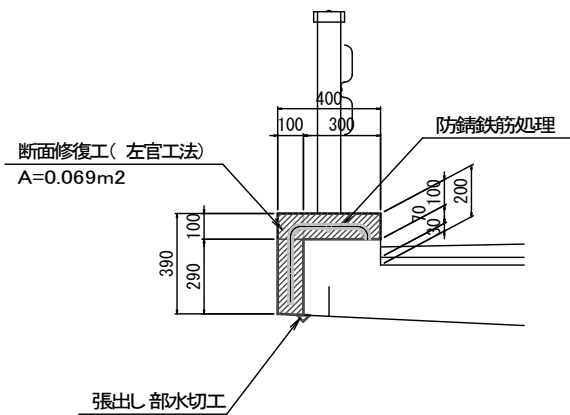
側面図 S=1:30



平面図 S=1:30



断面図 S=1:15



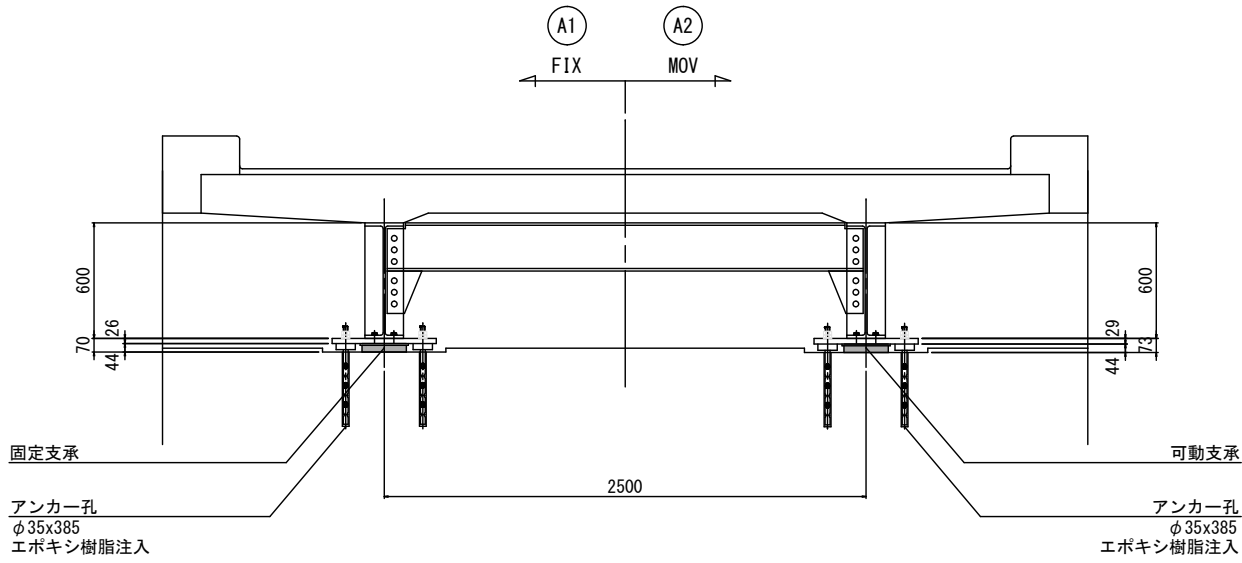
- 〔留意事項〕
- ・本復元図は、本業務段階で計測した値を以って作成している（計測日：令和3年10月19日）をもとに竣工当時の形状を復元したものである。
  - ・地形および寸法値は、光波測距儀およびエスロンテープを用い計測している。
  - ・なお橋長は、上下流の実測値の平均を1cmラウンドに丸め設定している。  
橋長(L) =  $1/2 \times (\text{上流側計測値} + \text{下流側計測値})$   
=  $1/2 \times (10.038 + 10.038) = 10.038 \rightarrow 10.040\text{m}$
  - ・目視で確認できない、地覆配筋・補強筋、かぶりは想定値で計画している。
  - ・工事の際には詳細調査等を用いて、現況確認を行うこと。
  - ・大きな変更が生じる場合には再度、工法や施工法の変更について協議すること。

当初設計

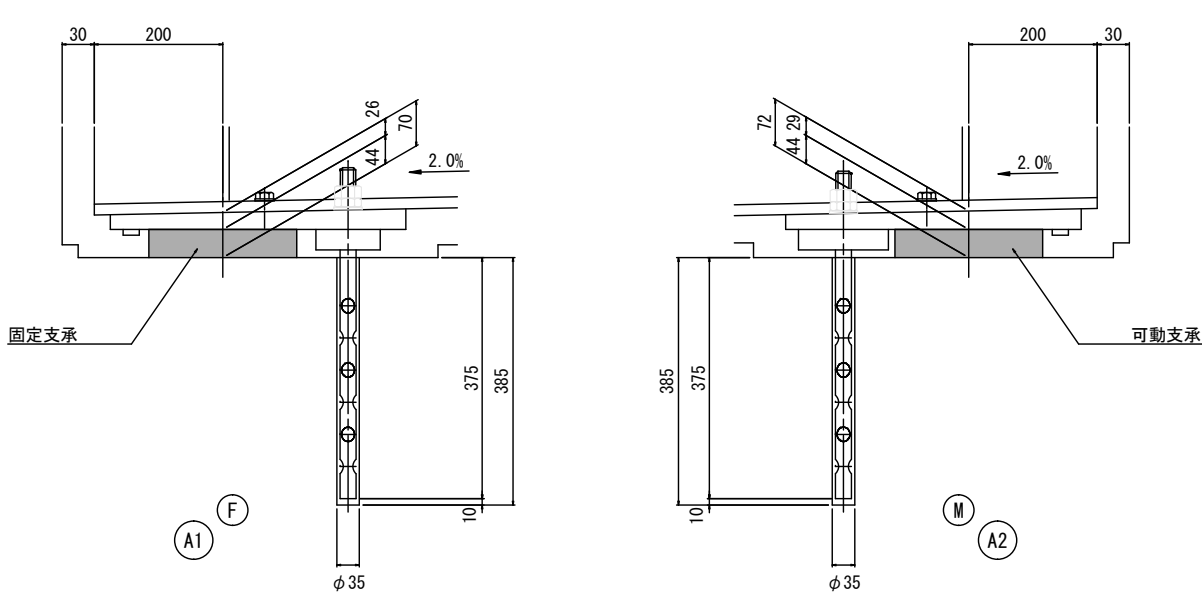
令和 7 年度 工事番号 第 1 6 2 3 号				
会津若松市湊町大字赤井 地内				
湊 4 2 号橋 橋梁補修工事				
地覆工補修計画図				
縮 尺	図 示	図面 全 13 葉 の 4		
設 計		製 図	検 算	
会 津 若 松 市 建 設 部 道 路 課				

湊42号橋 支承詳細図（その1）

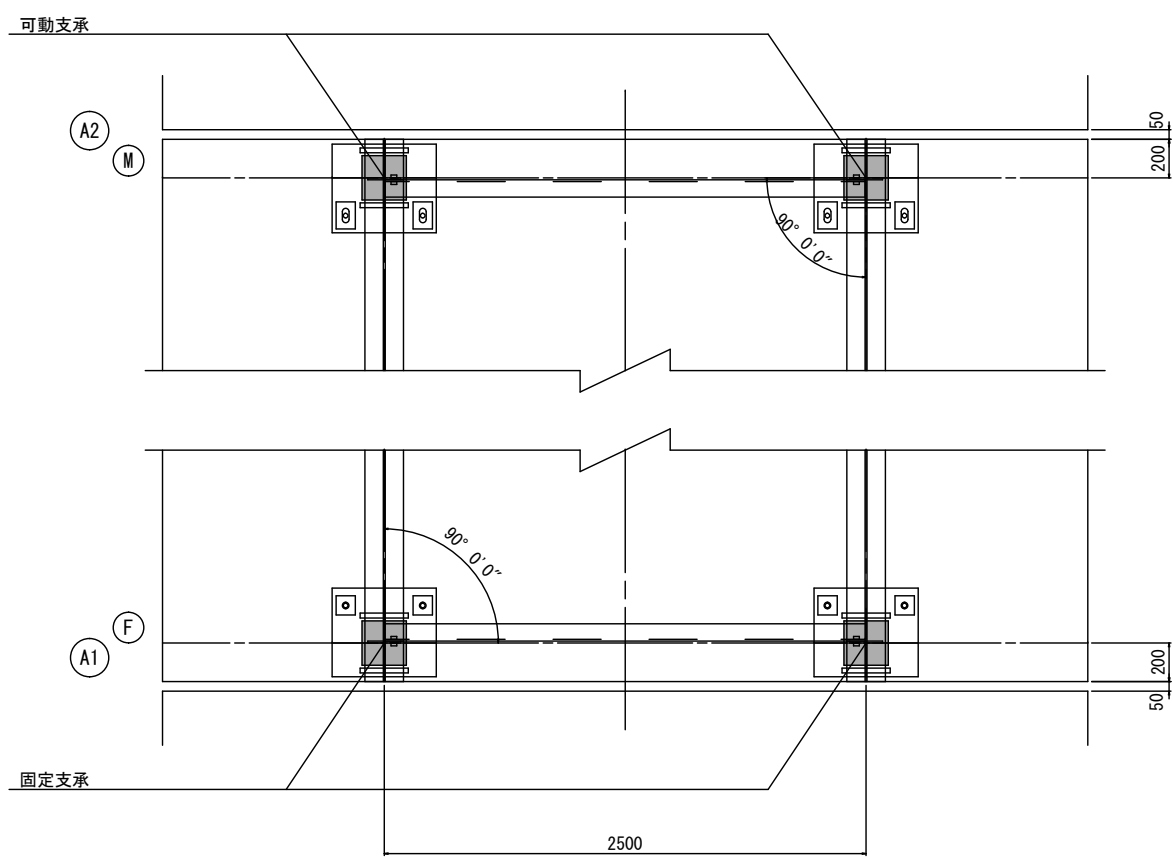
断面図 S=1:20



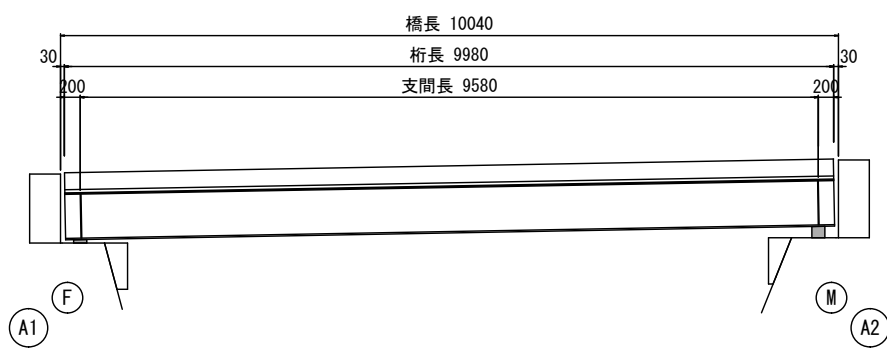
側面図 S=1:6



断面図 S=1:20



配置図 S=1:50



材料表

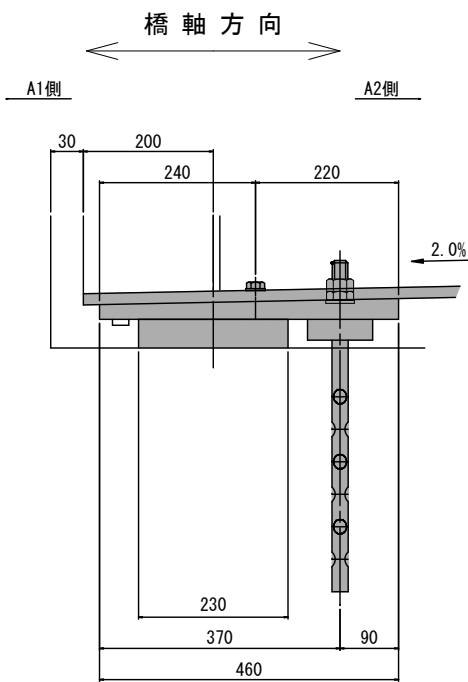
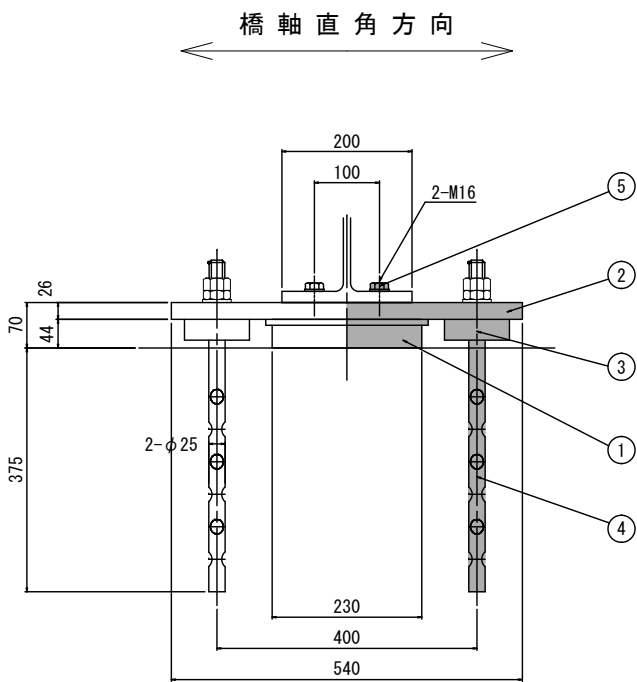
名称	寸法	材質	単位	数量			備考
				A1 (F)	A2 (M)	合計	
固定支承	支承詳細図(その2)参照		基	2		2	DSFハット (CR Ge=0.8) 鋼材含む
可動支承	支承詳細図(その3)参照		基		2	2	"
接着剤	φ35x385	エポキシ樹脂	m3	0.001	0.001	0.002	

注) 部材寸法および設置位置等は、現地調査のうえ決定すること。

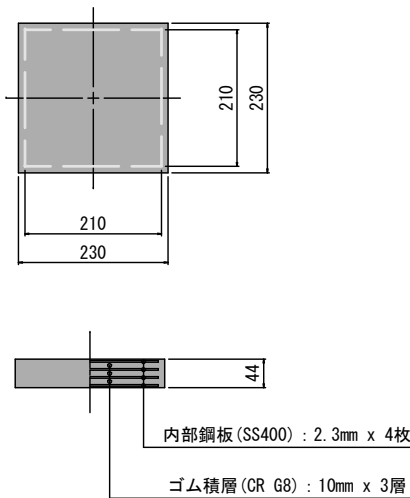
当初設計				
令和 7 年度 工事番号 第 1 6 2 3 号				
会津若松市湊町大字赤井 地内				
湊 4 2 号橋 橋梁補修工事				
支承詳細図（その1）				
縮 尺	図 示		図面 全 13 葉 の 5	
設 計		製 図		検 算
会 津 若 松 市 建 設 部 道 路 課				

湊42号橋 支承詳細図（その2）  
【 A1 : Fix 】

S=1:6



① ゴム支承



材 料 表 (1基当たり)

合計 : 2基

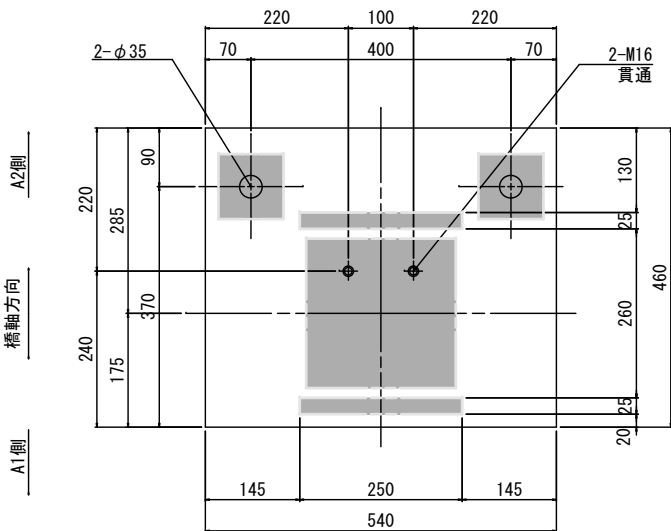
部番	品 名	材 質	個数	質 量 (kg)	備 考
①	ゴム支承	CR+SS400	1	6.1	Ge=0.8 N/mm2
②	ソールプレート	SM490A+SS400	1	54.0	
③	ストッパープレート	SM490A	2	4.6	
④	アンカーボルト・ナット	S35CN	2	4.0	平座金含む
⑤	セットボルト	---	2	---	平座金含む
全質量 (kg)				69.1	

注1) ○印は、溶融亜鉛メッキ仕様 JIS H8641 HDZT77,  
ボルト類、アンカーボルトはHDZT49とする。

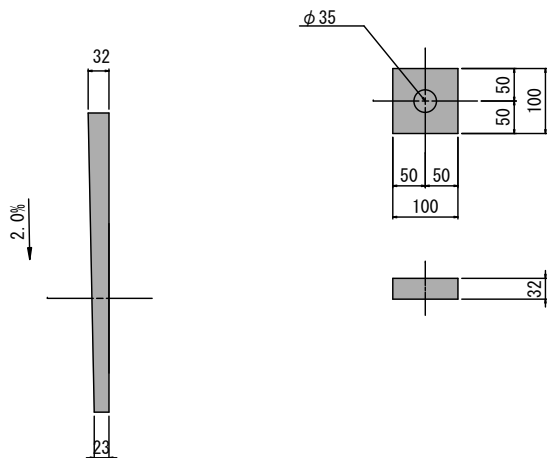
注2) ゴム支承質量は、参考値とする。

⑤ セットボルト M16xL 強度区分 8.8

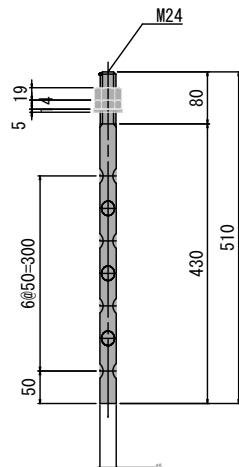
② ソールプレート



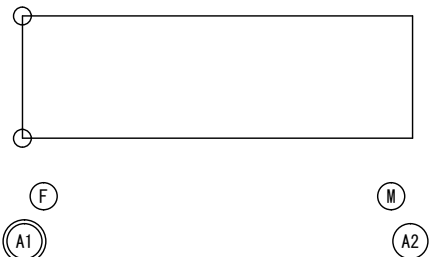
③ ストッパープレート



④ アンカーボルト・ナット



位 置 図



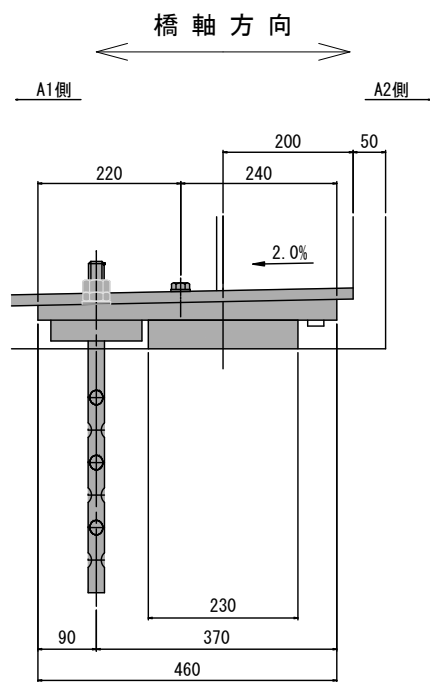
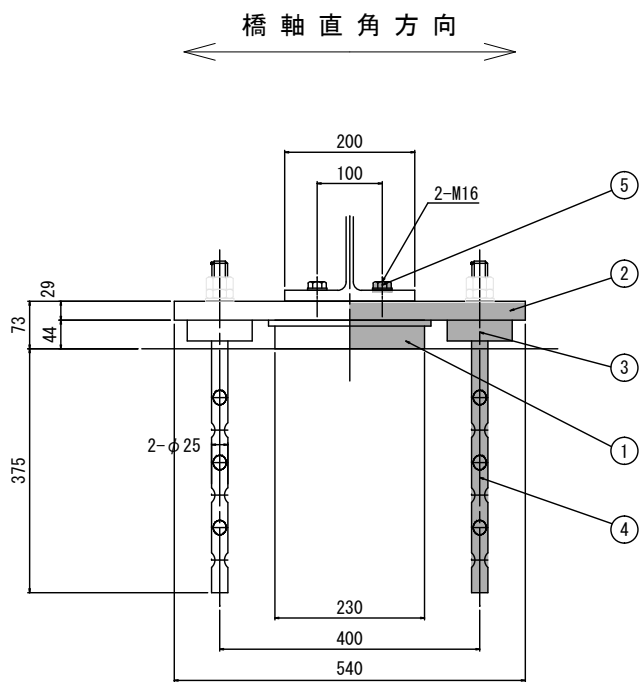
注1) 部材寸法および設置位置等は、現地調査のうえ決定すること。  
注2) 主桁縦断勾配は想定とし、現地調査後ソールプレートの形状を  
適宜検討すること。

当初設計

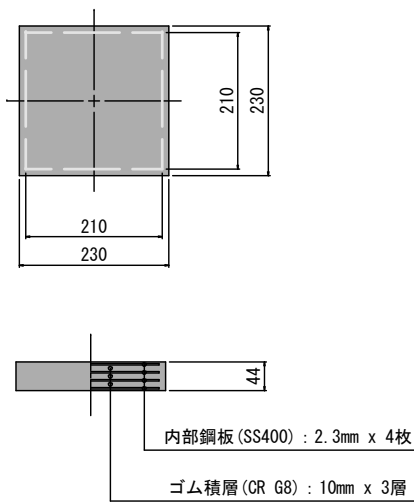
令和 7 年度 工事番号 第 1 6 2 3 号		
会津若松市湊町大字赤井 地内		
湊 4 2 号 橋 橋梁補修工事		
支承詳細図 (その2)		
縮 尺	図 示	図面全 13 葉の 6
設 計	製 図	検 算
会 津 若 松 市 建 設 部 道 路 課		

湊42号橋 支承詳細図（その3）  
【 A2 : Mov 】

S=1:6



① ゴム支承



材 料 表 (1基当り)

合計 : 2基

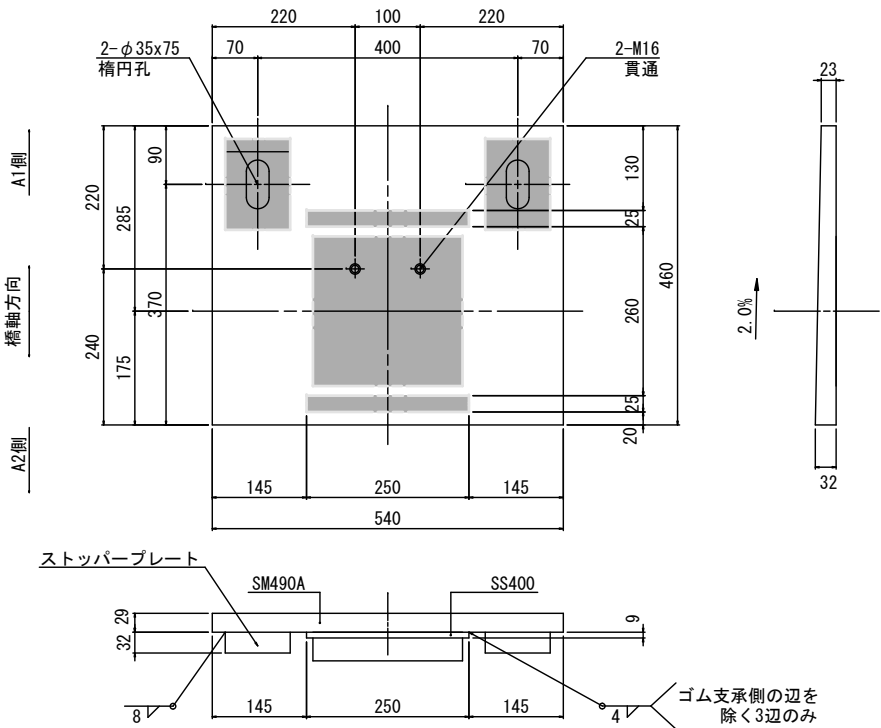
部番	品 名	材 質	個数	質 量 (kg)	備 考
1	ゴム支承	CR+SS400	1	6.1	Ge=0.8 N/mm2
②	ソールプレート	SM490A+SS400	1	53.8	
③	ストッパープレート	SM490A	2	5.8	
④	アンカーボルト・ナット	S35CN	2	4.4	平座金含む
⑤	セットボルト	---	2	---	平座金含む
全質量 (kg)				70.1	

注1) ○印は、溶融亜鉛メッキ仕様 JIS H8641 HDZT77, ボルト類、アンカーボルトはHDZT49とする。

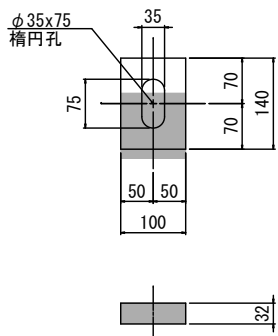
注2) ゴム支承質量は、参考値とする。

⑤ セットボルト M16xL 強度区分 8.8

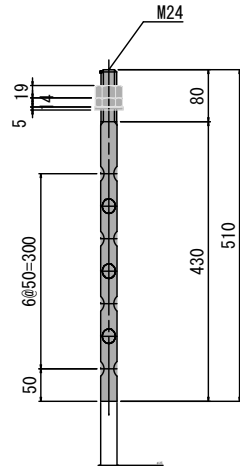
② ソールプレート



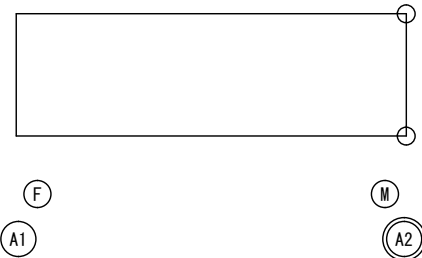
③ ストッパープレート



④ アンカーボルト・ナット



位 置 図



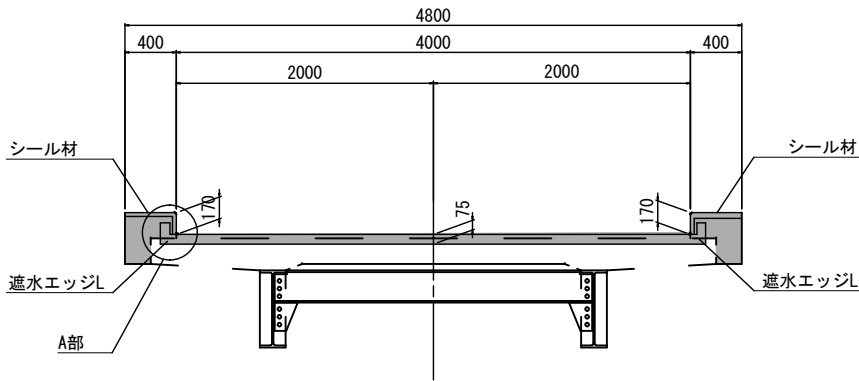
注1) 部材寸法および設置位置等は、現地調査のうえ決定すること。  
注2) 主桁縦断勾配は想定とし、現地調査後ソールプレートの形状を適宜検討すること。

当初設計

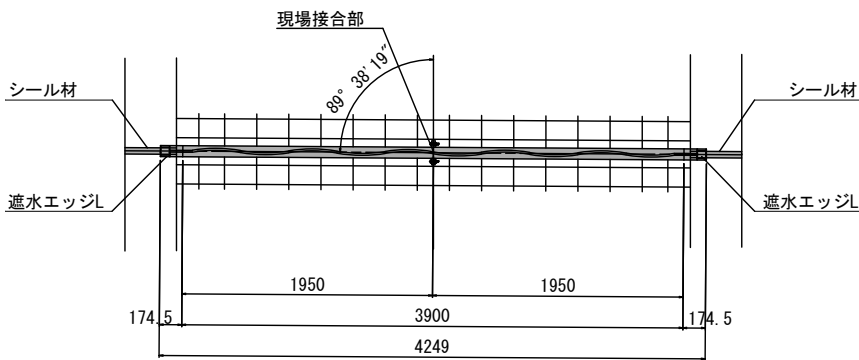
令和 7 年度 工事番号 第 1 6 2 3 号			
会津若松市湊町大字赤井 地内			
湊 4 2 号 橋 橋梁補修工事			
支承詳細図（その3）			
縮 尺	図 示	図面全 13 葉の 7	
設 計	製 図	検 算	
会 津 若 松 市 建 設 部 道 路 課			

湊42号橋 伸縮装置詳細図

断面図 S=1:30

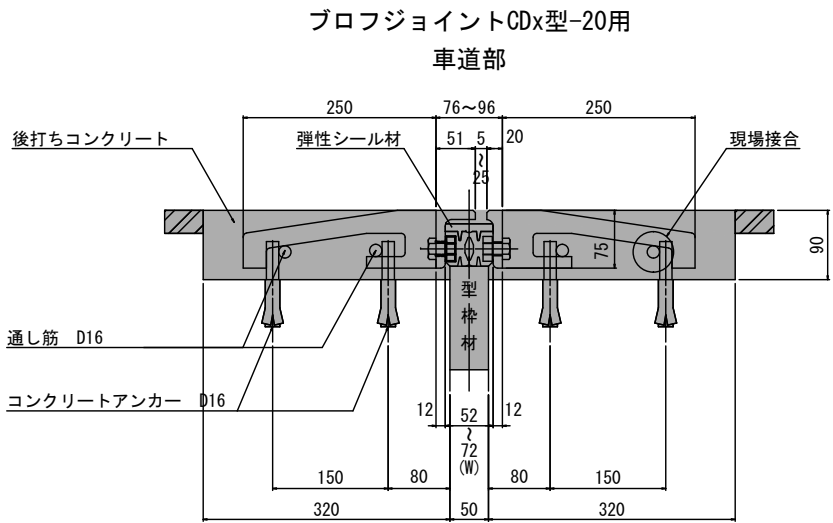


平面図 S=1:30

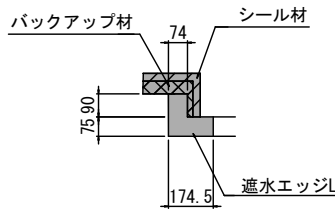


※現場接合部は、パッキンに接着剤を塗布し接合すること。  
また、指定範囲に溶接を施すこと。

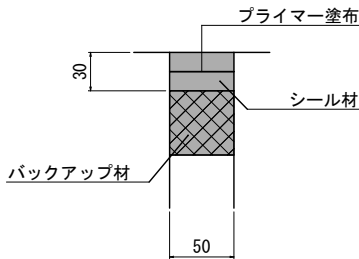
伸縮装置断面図 S=1:5



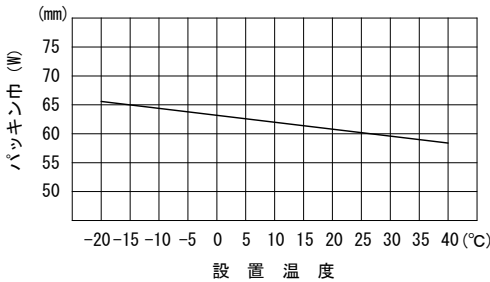
A部詳細図 S=1:15



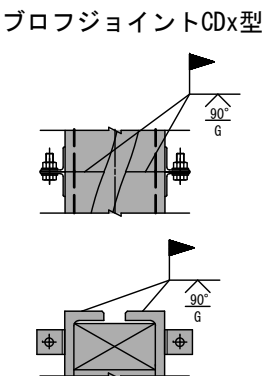
シール材充填図 S=1:3



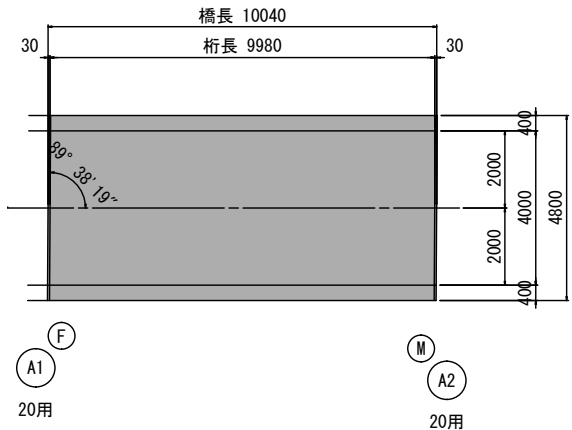
予備圧縮量



現場接合部詳細



配置図 S=1:100



注1) 部材寸法等は、現地測量後に決定すること。

注2) ジョイント埋込み部は、既設コンクリートをハツリ、  
ジョイント設置後コンクリートで埋戻すこと。

伸縮装置材料表

名 称	材 質	A1数量	A2数量	合計数量	備 考
プロフジョイントCDx型-20用	SS400 合成ゴム 弾性シール材	3.900 m	3.900 m	7.800 m	耐グレーダー
遮水エッジL-20用	SS400 合成ゴム 弾性シール材	2 箇所	2 箇所	4 箇所	地覆部
バックアップ材		1.140 m	1.140 m	2.280 m	〃
シール材	シリコン系	1.7 リッター	1.7 リッター	3.4 リッター	〃
後打コンクリート		0.245 m3	0.245 m3	0.490 m3	
通し筋	SD345	4 本	4 本	8 本	D16x4249
差し筋アンカー	〃	64 本	64 本	128 本	D16用
CDx型用接着剤	----	1 式	1 式	2 式	20用

当初設計

令和 7 年度 工事番号 第 1 6 2 3 号			
会津若松市湊町大字赤井 地内			
湊 4 2 号橋 橋梁補修工事			
伸縮装置詳細図			
縮 尺	図 示	図面 全 13 葉の 8	
設 計	製 図	検 算	
会 津 若 松 市 建 設 部 道 路 課			



湊42号橋 下部工補修計画図

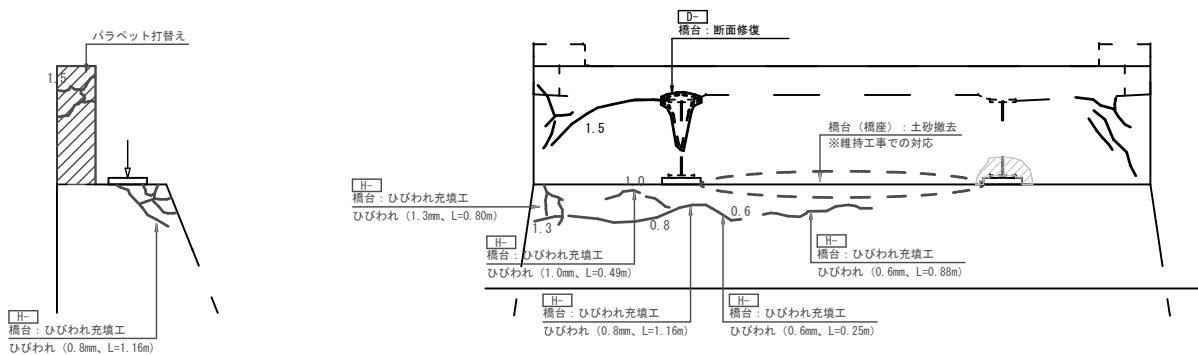
市道湊3-21号：会津若松湊町大字赤井地内

A 1 橋 台 S=1:30

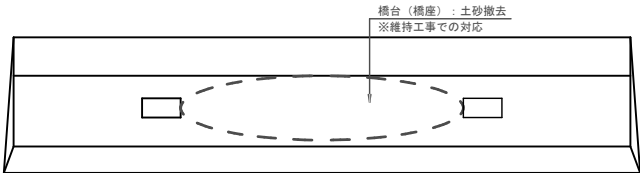
上 流 側

正 面 図

下 流 側



平 面 図

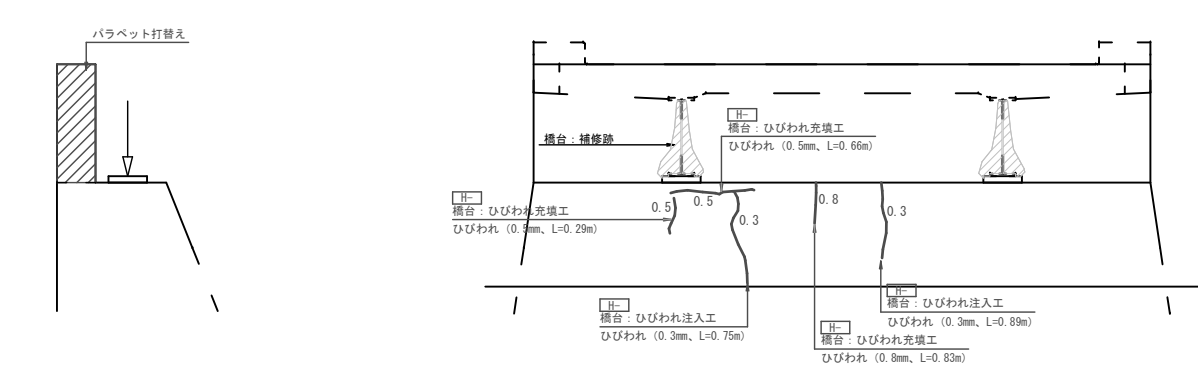


A 2 橋 台 S=1:30

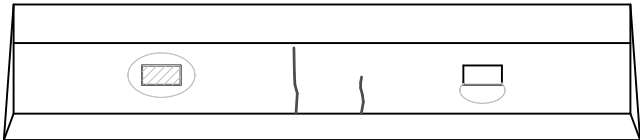
下 流 側

正 面 図

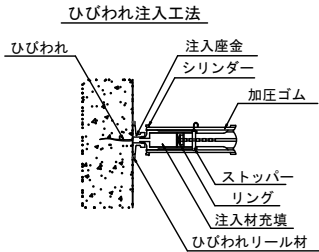
上 流 側



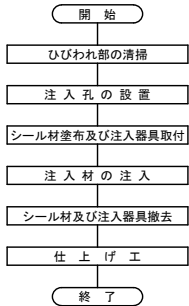
平 面 図



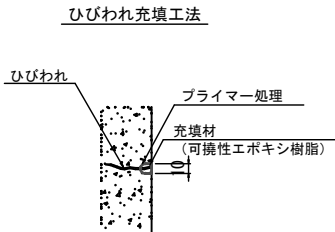
ひび割れ補修工法概要図  
ひびわれ幅0.50mm未満を対象



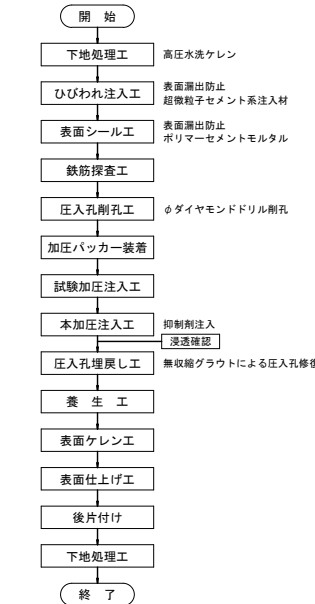
作業手順図（案）



ひび割れ補修工法概要図  
ひびわれ幅0.5mm以上を対象



作業手順図（案）



〔留意事項〕  
・本復元図は、当該橋梁の詳細な形状寸法に分かる資料が無いため、  
現地での計測結果をもとに竣工当時の形状を、復元したものである。

当初設計

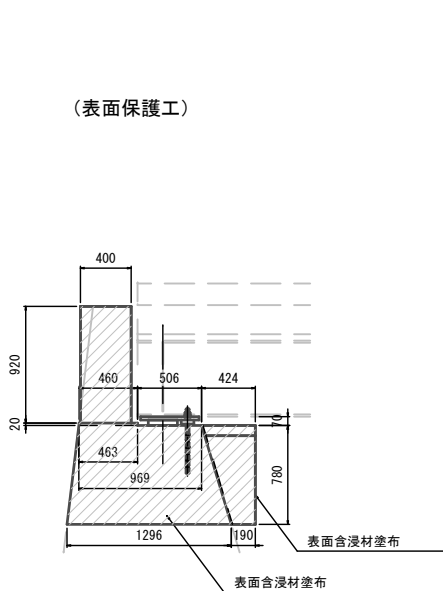
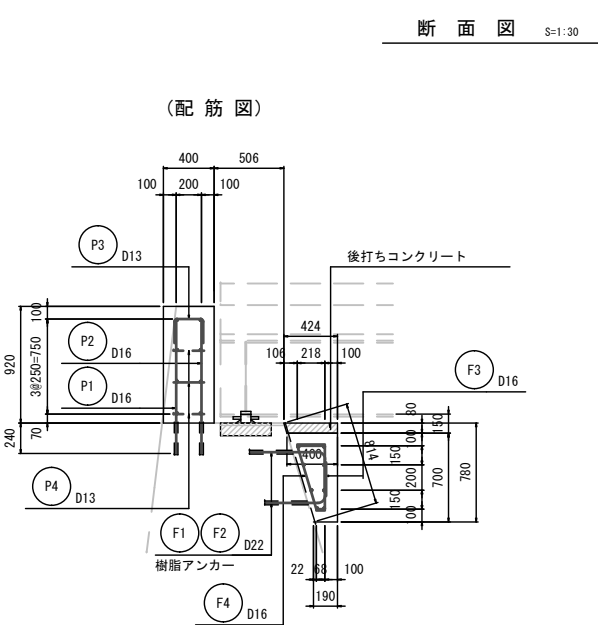
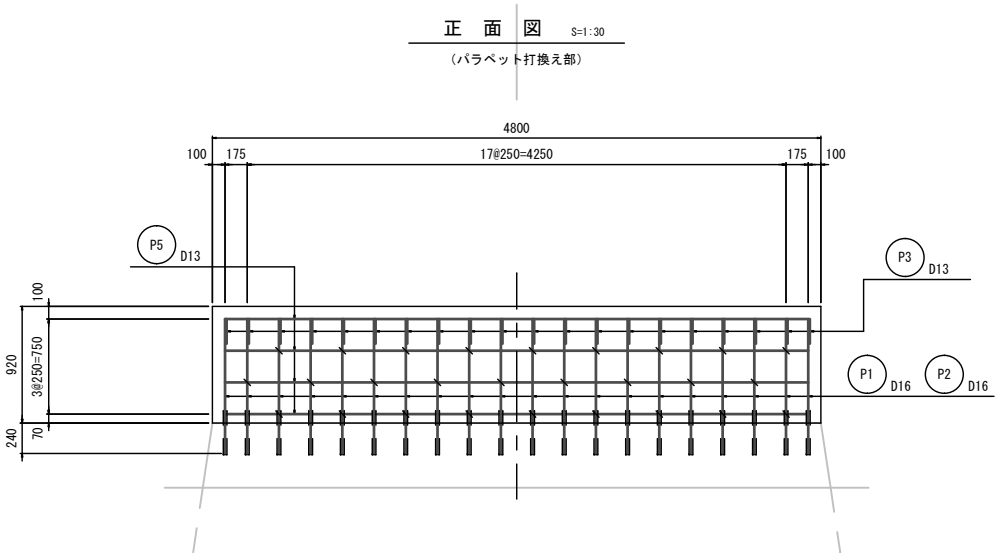
対策工法	色 分 表 示
ひびわれ注入工	
ひびわれ充填工	
断面修復(左官)工	
表面被覆工	
剥落防止工	
そ の 他	

：補修済み

令和 7 年度 工事番号 第1623号				
会津若松市湊町大字赤井 地内				
湊42号橋 橋梁補修工事				
下部工補修計画図				
縮 尺	図 示	図面 全 13 葉 の 9		
設 計		製 図	検 算	
会 津 若 松 市 建 設 部 道 路 課				

湊42号橋 A1橋台補修計画図

市道湊3-21号線：会津若松湊町大字赤井地内

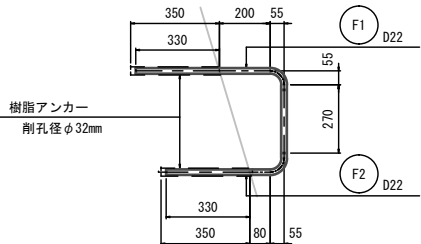


鉄筋質量表

記号	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
パラベット打換工							
P 1	D 16	1060	20	1.56	1.654	33.1	└
P 2	D 16	1060	20	1.56	1.654	33.1	└
P 3	D 13	590	20	0.995	0.587	11.7	└
P 4	D 13	440	26	0.995	0.438	11.4	└
P 5	D 13	4600	8	0.995	4.577	36.6	└
							125.9 kg
橋座拡幅工							
F 1	D 22	890	15	3.04	2.706	40.6	└
F 2	D 22	770	15	3.04	2.341	35.1	└
F 3	D 16	790	15	1.56	1.232	18.5	└
F 4	D 16	810	15	1.56	1.264	19.0	└
F 5	D 13	3500	8	0.995	3.483	27.9	└
							141.1 kg
胸壁打換工 橋座拡幅工 合計							
D 22				-	75.7	75.7	kg
D 16				66.2	37.5	103.7	kg
D 13				59.7	27.9	87.6	kg
計				125.9	141.1	267.0	kg

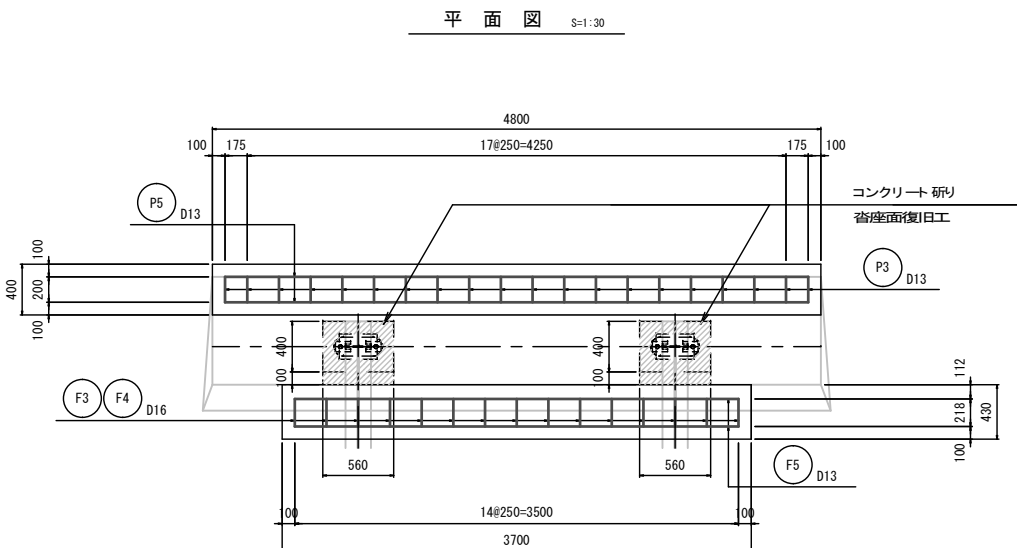
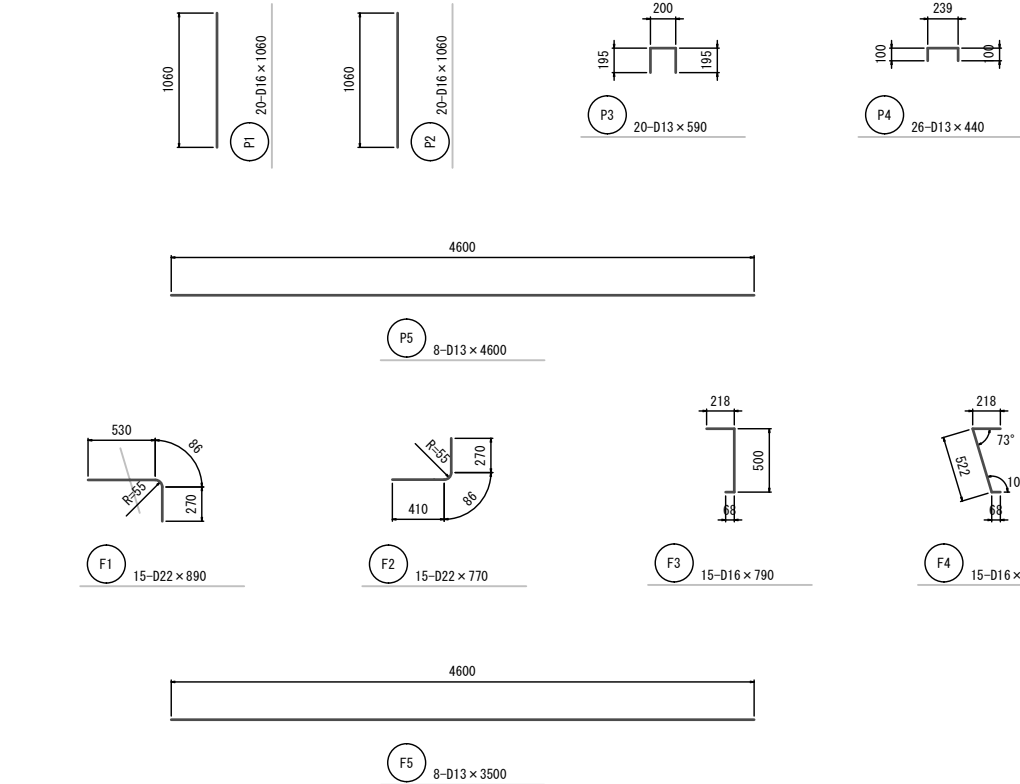
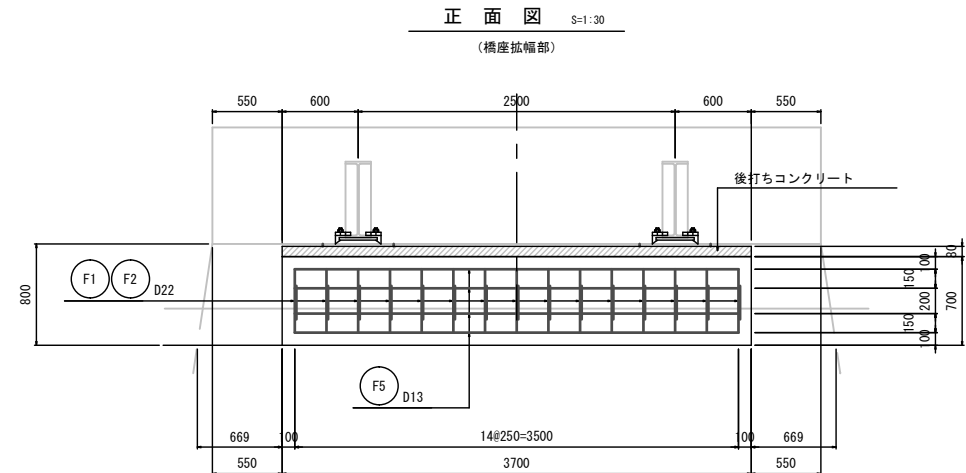
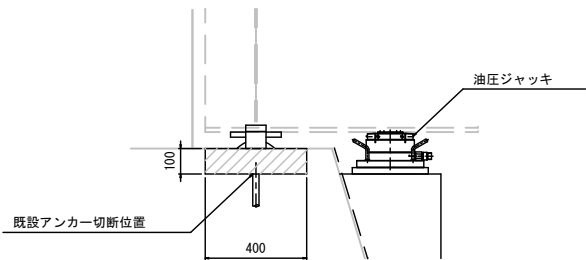
アンカー削孔部詳細図

S=1:15



支取替部詳細図

S=1:15

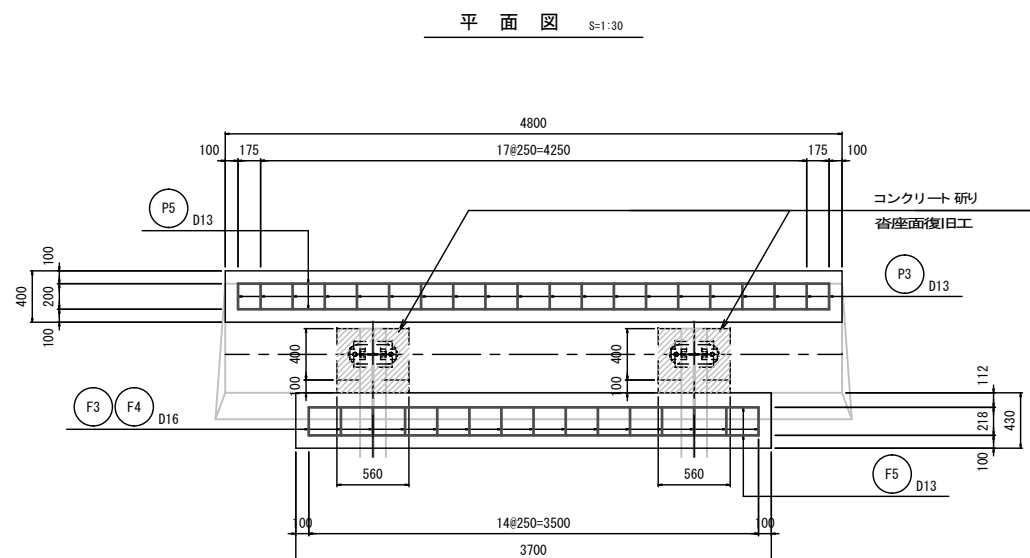
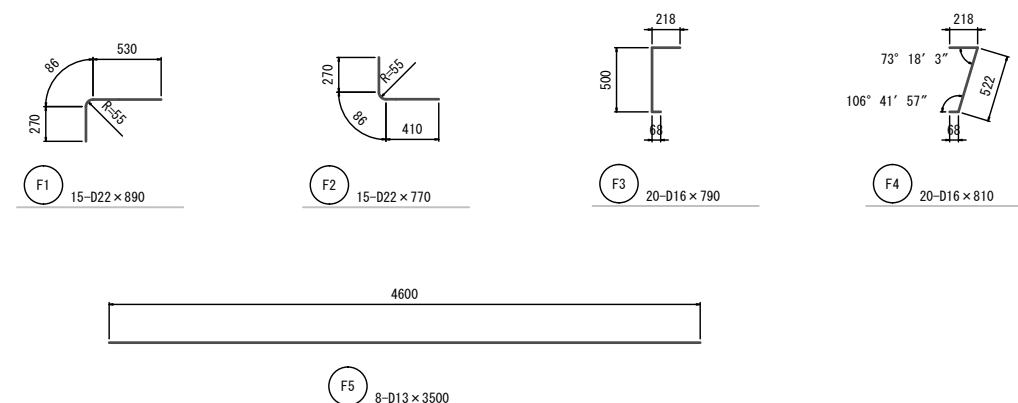
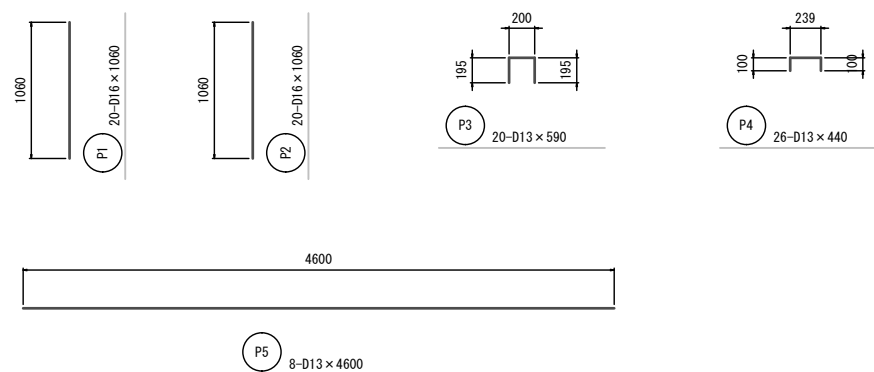
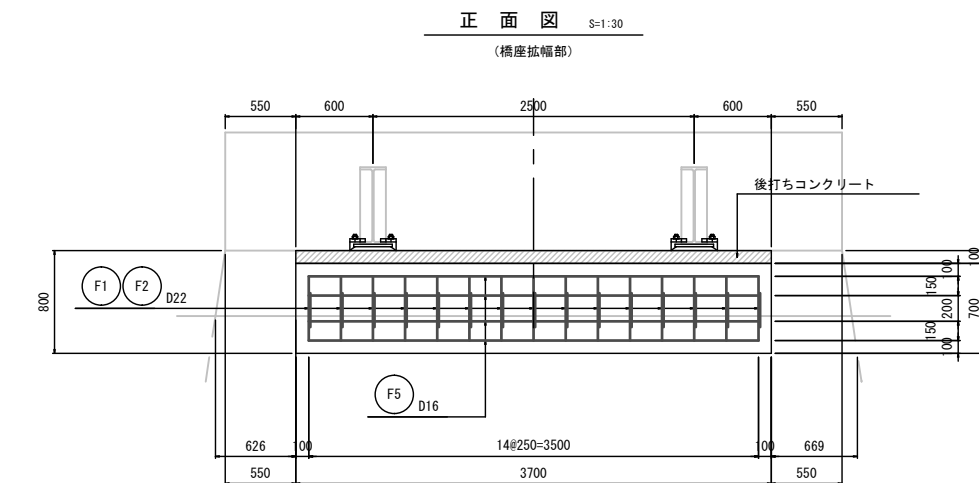
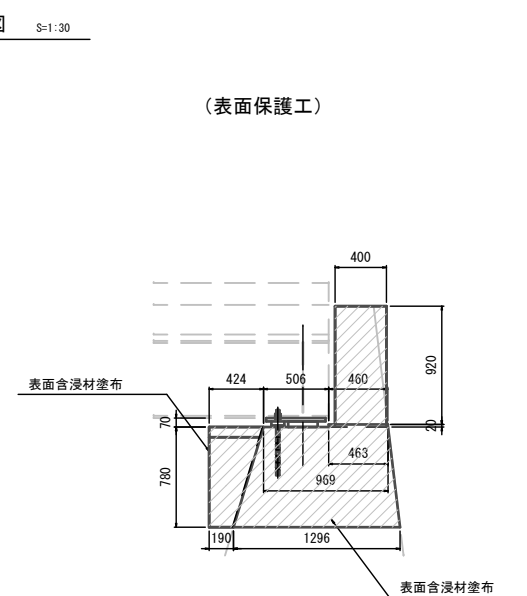
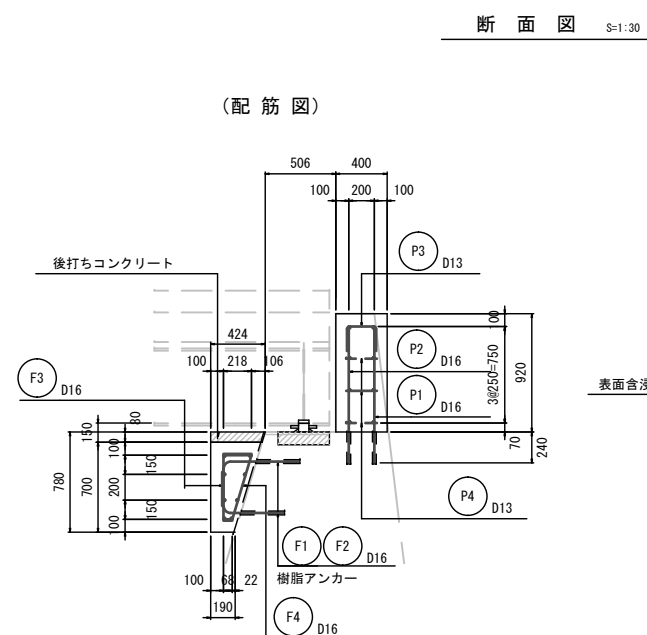
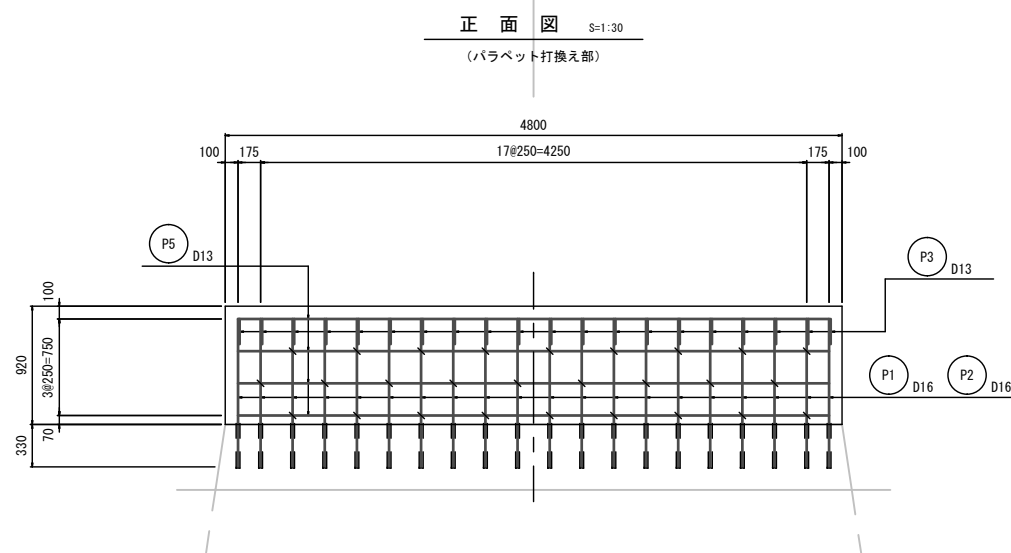


〔留意事項〕  
・本図面図は、現地で計測した値をもとに施工当時の形状を想定し、復元したものである。  
〔図面日〕 令和3年10月19日  
・施工時には施工現場を参照し、計測した補修工法の実施に支障ないか確認すること。

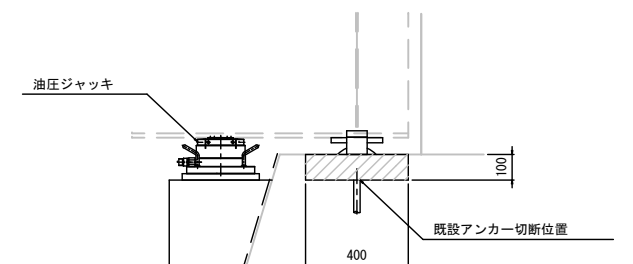
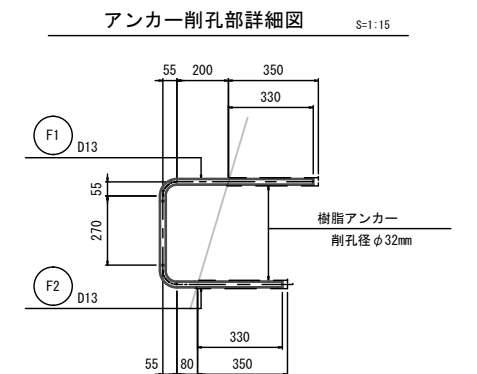
当初設計

令和 7 年度 工事番号 第 1 6 2 3 号				
会津若松市湊町大字赤井 地内				
湊 4 2 号橋 橋梁補修工事				
A1橋台補修計画図				
縮 尺	図 示		図面 全 13 葉の 10	
設 計		製 図	検 算	
会 津 若 松 市 建 設 部 道 路 課				

市道湊3-21号線：会津若松湊町大字赤井地内



記 号	径	長 さ ( mm )	本 数	単位質量 ( kg/m )	1 本 当 量 ( kg )	質 量 ( kg )	摘 要
パラペット打換工							
P 1	D 16	1060	20	1.56	1.654	33.1	┃
P 2	D 16	1060	20	1.56	1.654	33.1	┃
P 3	D 13	590	20	0.995	0.587	11.7	┃
P 4	D 13	440	26	0.995	0.438	11.4	┃
P 5	D 13	4600	8	0.995	4.577	36.6	┃
						125.9	kg
橋座拡張工							
F 1	D 22	890	15	3.04	2.706	40.6	┃
F 2	D 22	770	15	3.04	2.341	35.1	┃
F 3	D 16	790	15	1.56	1.232	18.5	┃
F 4	D 16	810	15	1.56	1.264	19.0	┃
F 5	D 13	3500	8	0.995	3.483	27.9	┃
						141.1	kg
<div> <div>脚壁打換工</div> <div>橋座拡張工</div> <div>合 計</div> </div>							
		D 22	-	75.7	75.7	kg	
		D 16	66.2	37.5	103.7	kg	
		D 13	59.7	27.9	87.6	kg	
		計	125.9	141.1	267.0	kg	



当初設計				
令和 7 年度 工事番号 第 1 6 2 3 号				
会津若松市湊町大字赤井 地内				
湊 4 2 号橋 橋梁補修工事				
A2橋台補修計画図				
縮 尺	図 示		図面 全 13 葉の 11	
設 計		製 図	検 算	
会 津 若 松 市 建 設 部 道 路 課				

【留意事項】

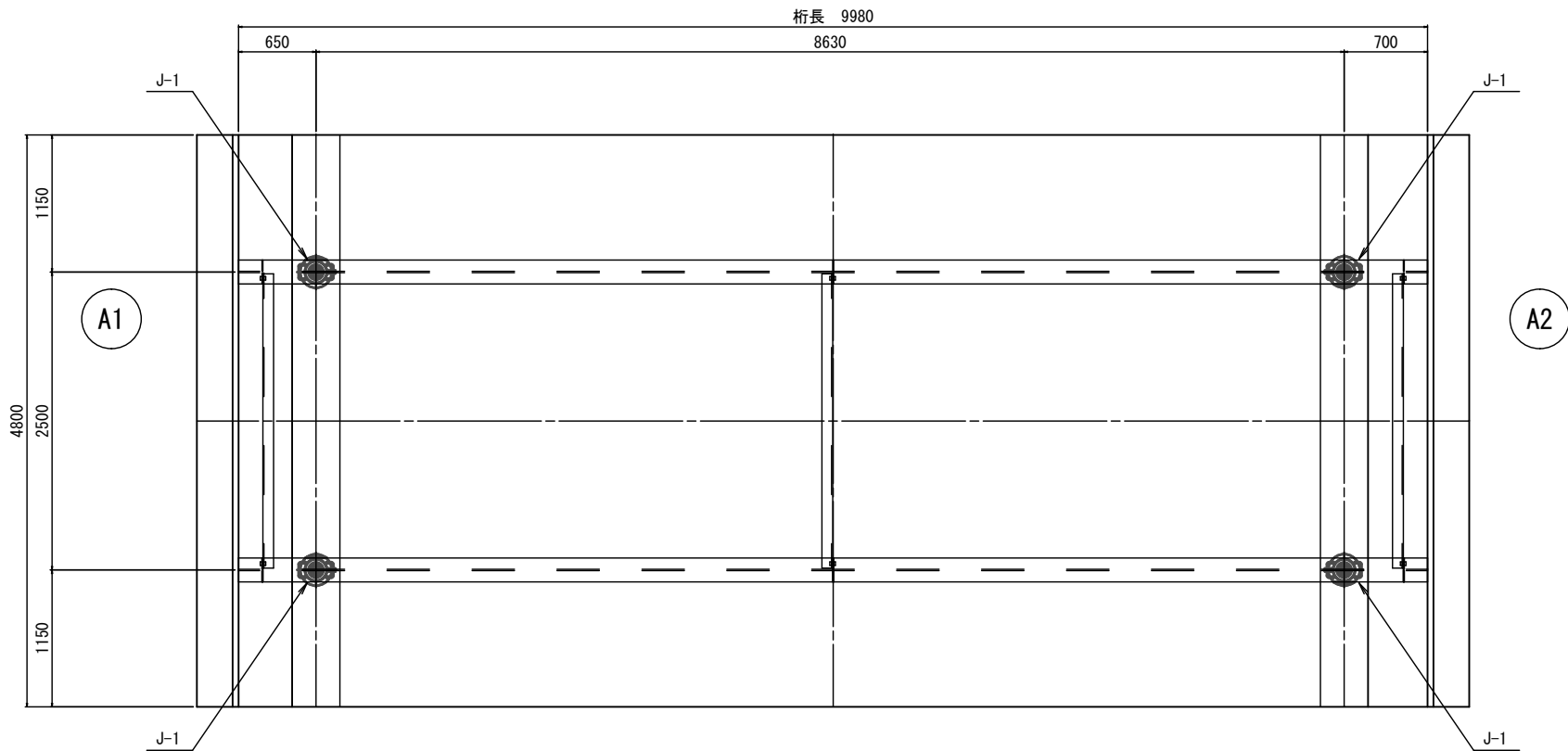
- ・本復元図は、現地で計測した値をもとに施工当時の形状を想定し、復元したものである。  
(計測日：令和3年10月19日)
- ・施工時には既工測量を実施し、計画した補修工法の実施に支障がないが確認すること。

湊42号橋 仮設ジャッキ配置計画図

市道湊3-21号線：会津若松湊町大字赤井地内

油圧ジャッキ詳細図 S=1:3  
コンパクトロックジャッキ（パネ戻し型）

平 面 図 S=1:30



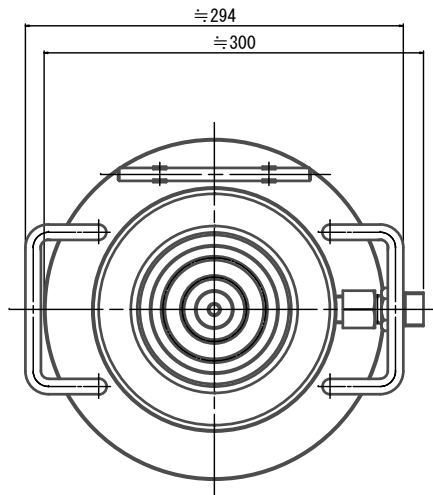
数量一覧表

名 称	細別・寸法等	単位	数 量			備 考
			A1 (F)	A2 (M)	合計	
① コンパクトロックジャッキ	CL-1003	台	2	2	4	
② 手動ポンプ	HP-2	台	2	2	4	
③ 油圧ホース	10m	本	2	2	4	
④ 圧力計	G8	個	2	2	4	

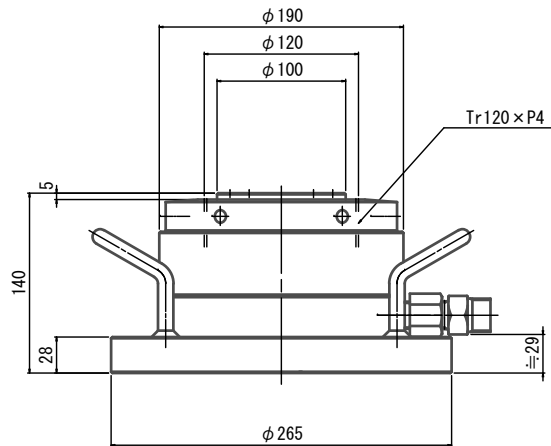
【留意事項】

- ジャッキアップ重量は、「構造寸法図(1)」を参照。
- 工事の際には起工測量および現地踏査において再度、寸法や構造の確認と合せ、損傷の進行がないか確認すること。また必要に応じ試掘調査等を実施し、本設計工種に対し不可測が無いか確認する事。
- 工事にあたり、掘削地点周辺における埋設物の確認、および架空線等の防護の必要性を確認する事。
- 対象橋梁が架橋してある赤井川での水位観測データは無い。本設計では床版補修工事および鋼材の塗装塗替え工事において河川内に進入する必要があるが、桁下高も2.5m程度であり降雨による水位変動も著しい事から、天候を
- 対象橋梁が架橋してある赤井川での水位観測データは無い。本設計では床版補修工事および鋼材の塗装塗替え工事において河川内に
- 対象橋梁が架橋してある赤井川での水位観測データは無い。本設計では床版補修工事および鋼材の塗装塗替え工事において河川内に

平 面 図



側 面 図



基本仕様一覧

項 目	数 値
能 力	1,000 kN
ストローク	30 mm
ピストン径	135 mm
受圧面積	143.1 cm <sup>2</sup>
作動圧力	69.86 Mpa
必要油量	0.4 L
質 量	33 kg

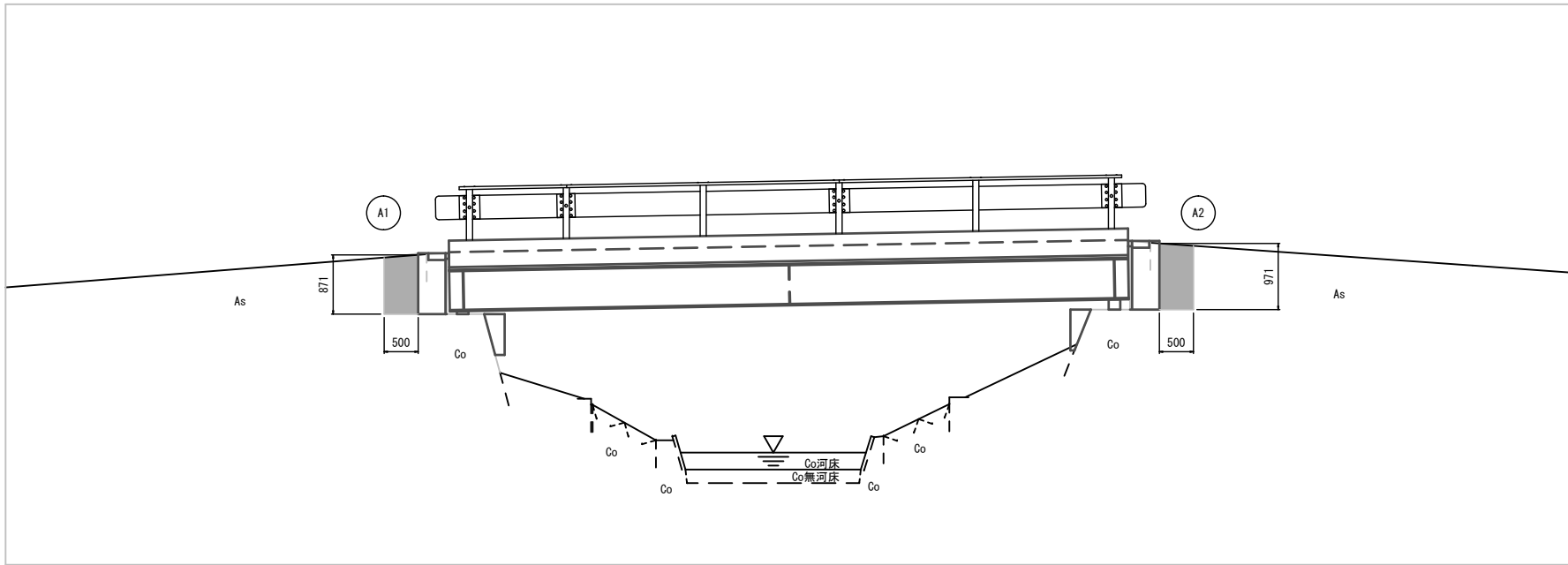
当初設計

令和 7 年度 工事番号 第 1 6 2 3 号				
会津若松市湊町大字赤井 地内				
湊 4 2 号橋 橋梁補修工事				
仮設ジャッキ配置計画図				
縮 尺	図 示	図面 全 13 葉の 12		
設 計		製 図	検 算	
会 津 若 松 市 建 設 部 道 路 課				

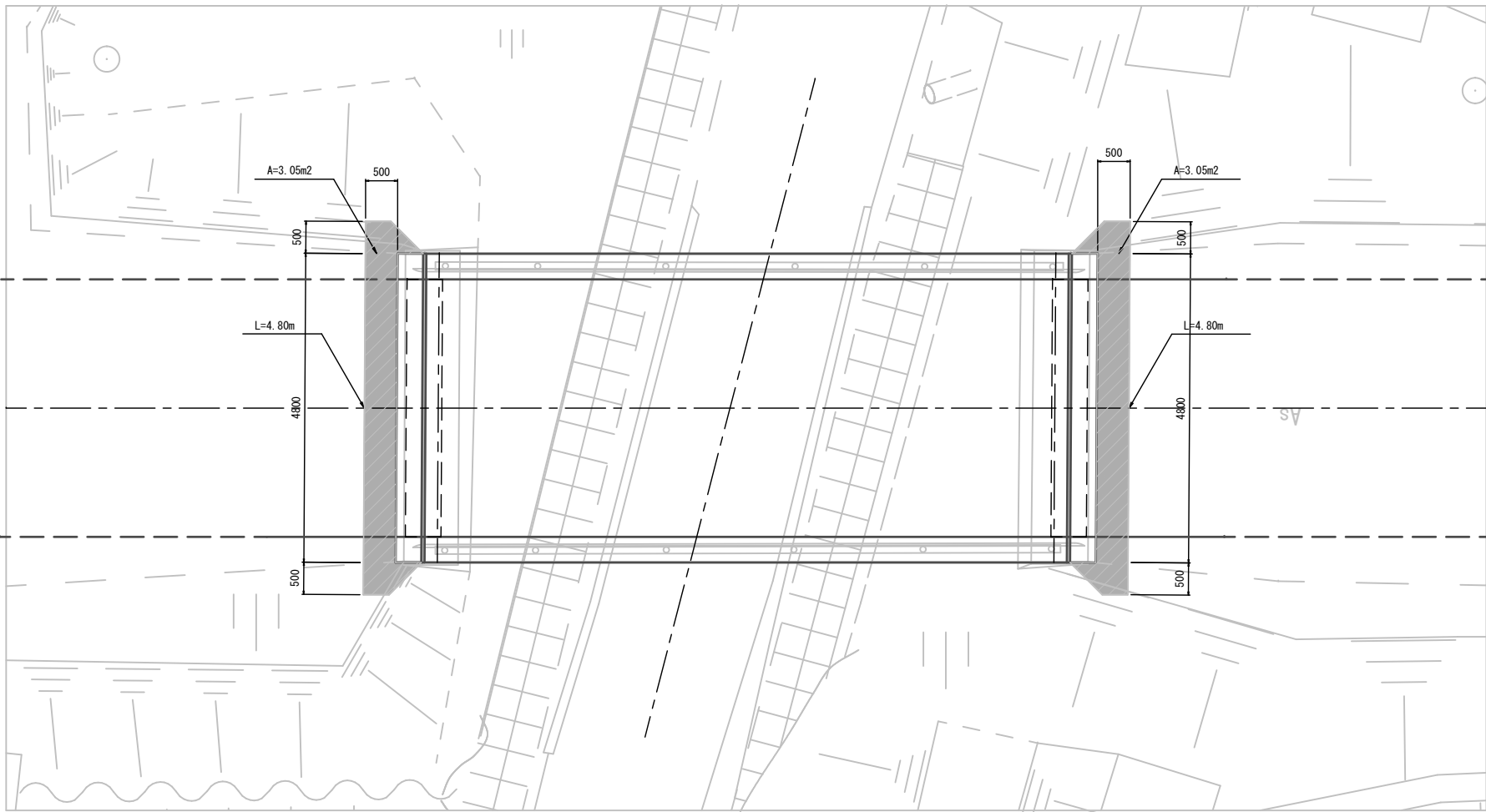
湊42号橋 土工及び舗装撤去・復旧図

市道湊3-21号線：会津若松湊町大字赤井地内

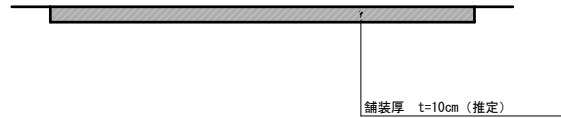
側面図 S=1:50



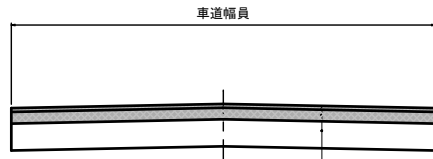
平面図 S=1:50



既設舗装



車道復旧部



表層工（再生密粒度As20F） t=5cm

基層（粗粒度アスファルト混合物20） t=5cm

路盤工（粒調砕石0～40） t=15cm

当初設計

令和 7 年度 工事番号 第 1 6 2 3 号				
会津若松市湊町大字赤井 地内				
湊 4 2 号橋 橋梁補修工事				
土工及び舗装撤去・復旧図				
縮 尺	図 示	図面 全 13 葉の 13		
設 計		製 図		
会 津 若 松 市 建 設 部 道 路 課				